

# 千葉市職員採用説明会

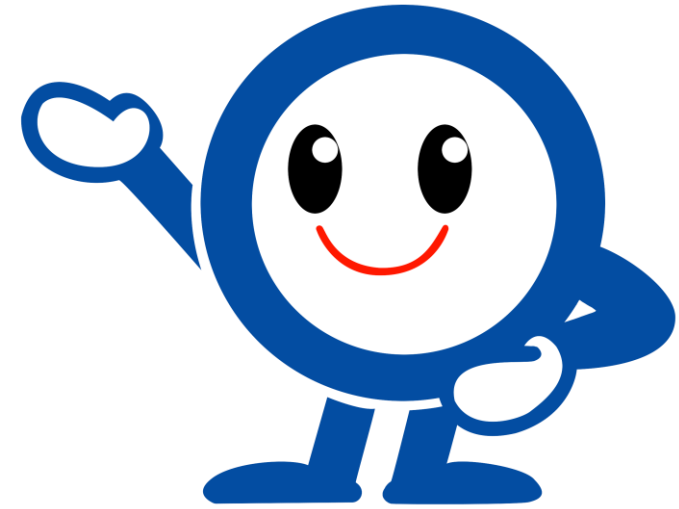
## サステナブルシティ千葉市

～脱炭素で磨き上げる  
千葉市の魅力～



千葉市脱炭素キャラクター **エコ葉**  
環境保全部 脱炭素推進課

～循環型社会構築に向けた  
千葉市の取組みについて～



千葉市ごみ削減キャラクター **へらそうくん**  
資源循環部 廃棄物対策課

# 環境局

～**脱炭素**で磨き上げる千葉市の魅力～



千葉市脱炭素キャラクター

**エコ葉**



## ～脱炭素で磨き上げる千葉市の魅力～

### 1. 環境局（環境保全部）

### 2. 脱炭素推進課の業務

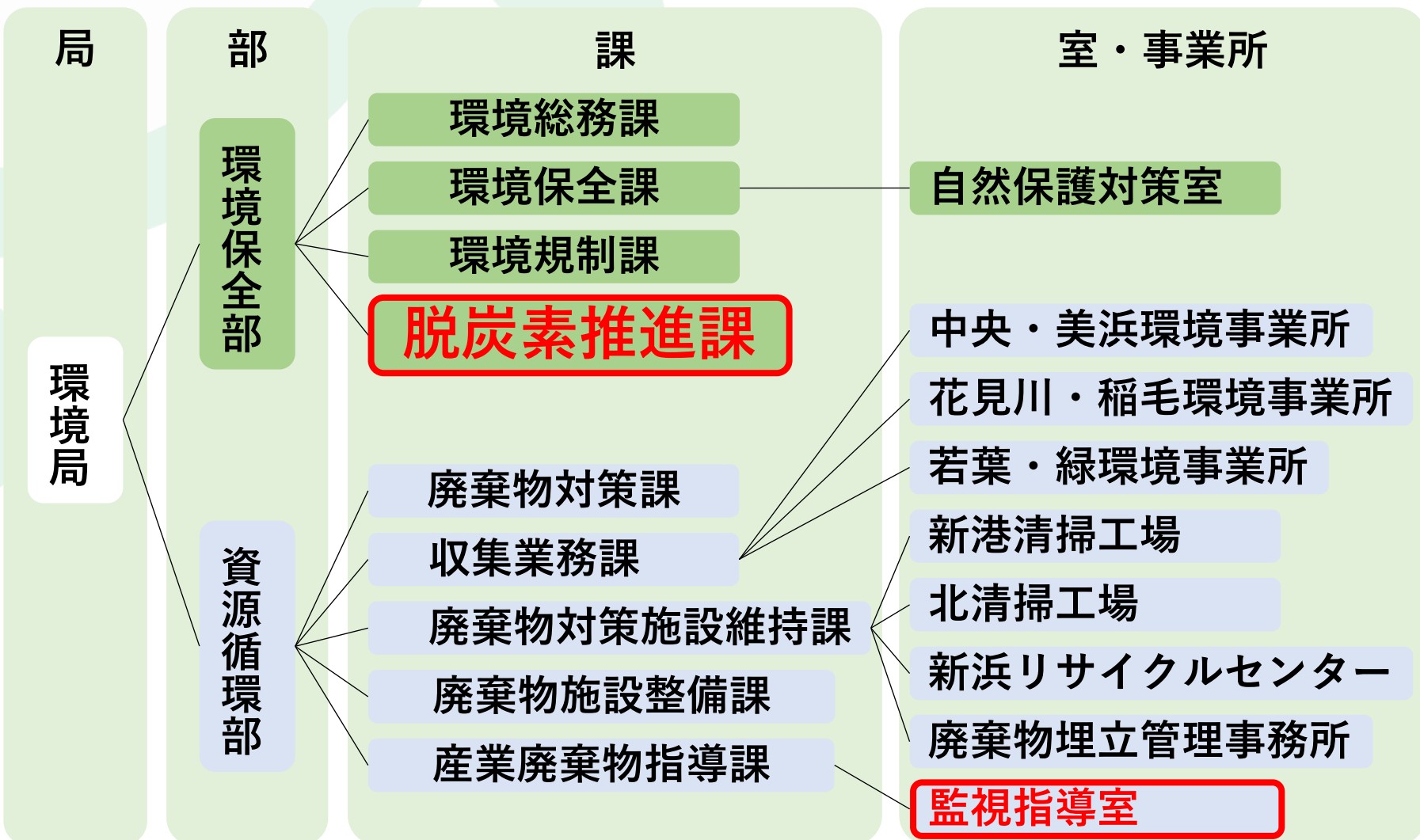
- (1) 国の動向
- (2) 避難所への再生可能エネルギー等導入事業
- (3) 千葉市地球温暖化対策実行計画
- (4) 脱炭素先行地域事業
- (5) 啓発活動・補助金事業





# 1. 環境局（環境保全部）

環境局組織図（R7. 4時点）



環境局	221名
➢ 環境保全部	60名
➢ 資源循環部	161名
➢ <u>脱炭素推進課</u>	<u>13名</u>



# 1. 環境局（環境保全部）

## 環境総務課

- 局内の予算経理
- 局内主要事業の進行管理
- 環境基本計画の推進 等

## 環境保全課

- 公害健康被害被認定者の補償
- 公害保健福祉事業
- 環境影響評価、地域環境保全基金等

## 環境保全課 > 自然保護対策室

- 水環境の保全
- 野生動植物、自然観察会
- 水環境・生物多様性保全計画等

## 環境規制課

- 大気汚染、悪臭、水質汚濁、騒音・振動、地下水汚染、地盤沈下及び土壌汚染の防止に係る規制・指導及び測定・調査 等

## 脱炭素推進課

- 脱炭素施策の企画・立案及び調整
- 地球温暖化対策実行計画
- 再生可能エネルギー導入に関する施策の企画・立案及び調整
- 脱炭素先行地域 等

◇ 2050年の **C O 2 排出量実質ゼロ** を目指す！

◇ **脱炭素先行地域事業** を推進する！



## 2. 脱炭素推進課の業務

### (1) 国の動向

#### ◇パリ協定

- ・ 京都議定書以来の合意文書
- ・ 世界の平均気温の上昇を2°Cより十分に低く抑え、1.5°C以内に向けて努力

#### ◇カーボンニュートラル宣言

**2050年**までに、温室効果ガスの排出を全体として**ゼロ**にする  
(2020年10月菅首相所信表明演説)

#### ◇パリ協定に基づく成長戦略としての長期戦略

**2030年度**に温室効果ガスを**46%**削減(2013年度比)することを目指し、さらに、**50%**の高みに向けて挑戦  
(2021年10月閣議決定)

カーボンニュートラルとは、温室効果ガスの排出量と吸収・除去量とで差引ゼロにすること

⇒ 民生部門(家庭部門・業務その他部門)の温室効果ガス削減が必要

- ・・・家庭、学校、商業施設・オフィスなどエネルギー消費者が多いことから地域・生活に密着した**地方公共団体が主体**となって地域の特性・課題を踏まえ、脱炭素化を進めることが重要！**【地域脱炭素】**



## 2. 脱炭素推進課の業務

(2) 避難所への再生可能エネルギー等導入事業

◇市内の被災状況（令和元年台風15号・19号・10月25日大雨）

地球温暖化が原因とされる猛暑、豪雨などの気候変動

⇒ もはや**気候危機**



屋根が吹き飛んだ体育館



道路上に倒壊したプレハブ



電線に引っ掛かった倒木



## 2. 脱炭素推進課の業務

(2) 避難所への再生可能エネルギー等導入事業

### ◇千葉市災害に強いまちづくり政策パッケージ

(2020年1月策定)

#### 【令和元年台風15号・19号・10月25日大雨による被害】

- ・最大瞬間風速57.5m/s（観測史上1位）、3時間で1か月分の降雨量
- ・強風・倒木による大規模長期停電（最大94,600軒、最長20日間）
- ・大規模な通信途絶（停電による携帯電話の電波途絶、強風・倒木による固定電話網の寸断）、停電による断水
- ・大雨によるがけ崩れ（98か所、死者3人）、道路冠水（303か所）、住家等浸水（124件）

⇒ この経験を活かし、**災害に強いモデル都市**をつくる！

#### 1 電力の強靱化

#### ・避難所となる公民館・市立学校に太陽光発電設備・蓄電池を整備

- ・EV等で電気を届けるマッチングネットワークの構築
- ・自立的に電気を「作る」「ためる」「使える」環境づくりの促進 等

#### 2 通信の強靱化

#### 4 災害時の安全・安心の確保

#### 3 土砂災害・冠水等対策の強化

#### 5 民間企業等との連携拡大



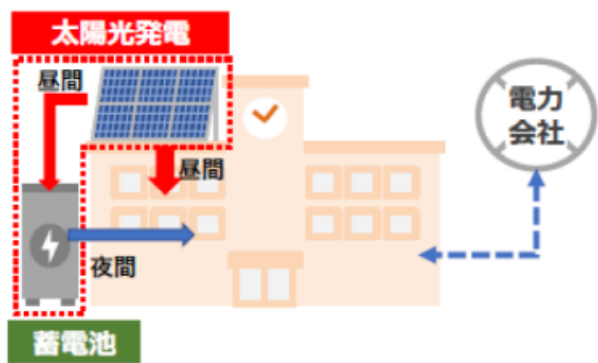
## 2. 脱炭素推進課の業務

### (2) 避難所への再生可能エネルギー等導入事業

#### ◇事業概要

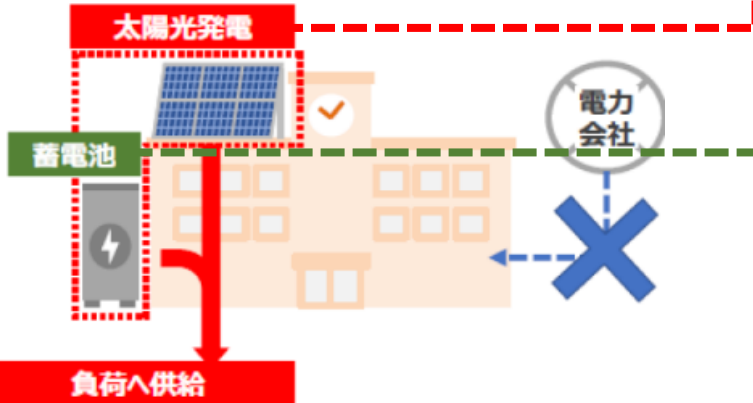
- ・市内の避難所として指定されている学校・公民館（**140施設**）へ太陽光発電設備・蓄電池を導入
- ・停電時には、自動的に太陽光発電設備等から非常用コンセント等へ電力供給【自立運転機能】

#### 平時



- ・昼間は太陽光により発電した電力を設備で利用し一部の電力を蓄電池に蓄電
- ・夜間は、昼間に溜めた蓄電池の電力を活用
- ・不足分は電力会社から調達

#### 災害時



- ・停電時も電力の使用が可能
- ・太陽光により発電した電力と蓄電池を活用し「災害時に使用する負荷」へ電力を24時間供給する





# 2. 脱炭素推進課の業務

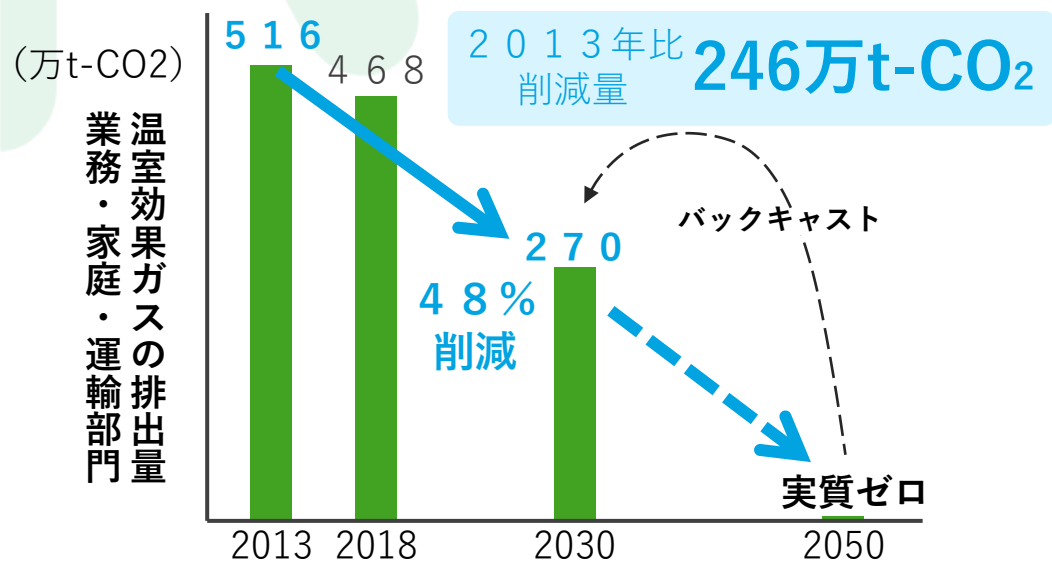
## (3) 千葉市地球温暖化対策実行計画

### ◇計画の策定

- 千葉市内における温室効果ガス排出量の削減目標を設定  
(2023年3月)

⇒ **市域**においては**2030年度**までに業務・家庭・運輸部門の温室効果ガス**48%**削減を目指すとともに、さらなる高みとして**50%以上**の削減を目指す(2013年度比)

### 市域の排出削減イメージ



### 部門別の排出量削減目標

(万t-CO2)

部門	2013年度 排出量 (基準年度)	2030年度 排出量 (目標年度)	2013年度比	2050年度
業務・家庭・ 運輸部門	516	270	▲48%	カーボン ニュートラル 達成
産業部門	967	677	▲30%	
エネルギー転 換部門	18	10	▲47%	
その他部門	33	23	▲30%	
その他ガス	44	32	▲27%	
合計	1,578	1,012	▲36%	



# 2. 脱炭素推進課の業務

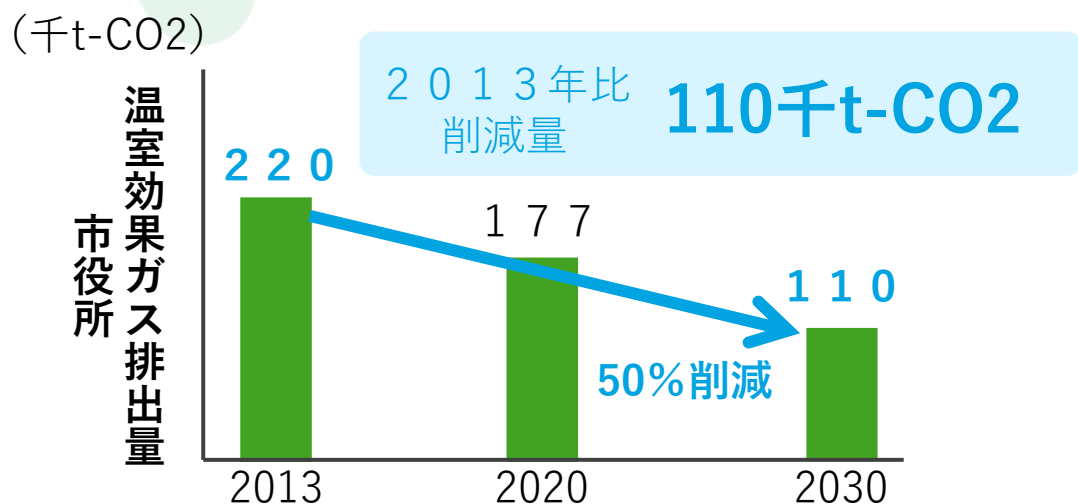
## (3) 千葉市地球温暖化対策実行計画

### ◇計画の策定

- 千葉市内における温室効果ガス排出量の削減目標を設定  
(2023年3月)

⇒ **市役所**においては2030年度までに、2013年度比**50%以上**の削減を目指す

## 千葉市役所の排出削減イメージ



## 分野別の排出量削減目標

(千t-CO2)

部 門	2013年度 排出量 (基準年度)	2030年度 排出量 (目標年度)	2013年度比
公共施設	73	15	▲50%
廃棄物処理施設	112	78	
下水道施設	33	16	
公用車等	2	1	
合 計	220	110	



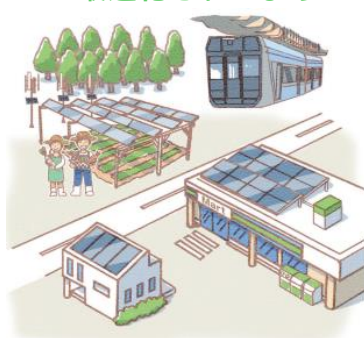
# 2. 脱炭素推進課の業務

## 柱1

使用エネルギーの  
カーボンニュートラル化

- 基本施策1 省エネルギーの徹底
- 基本施策2 再生可能エネルギーの導入
- 基本施策3 再生可能エネルギーの購入
- 基本施策4 未利用エネルギーの活用
- 基本施策5 二酸化炭素吸収量確保

あらゆるエネルギー消費の  
最適化されたまち



## 柱3

住宅・建築物の  
ネット・ゼロ・エネルギー化

- 基本施策1 住宅のネット・ゼロ・エネルギー化
- 基本施策2 民間建築物のネット・ゼロ・エネルギー化

サステナブルで快適な  
生活空間を過ごせるまち



## 柱5

気候変動への適応

- 基本施策1 気候変動への適応意識の醸成
- 基本施策2 気候変動に適応した都市づくり
- 基本施策3 産業分野における対応

気候変動に適応し、  
誰もが安心して暮らせるまち

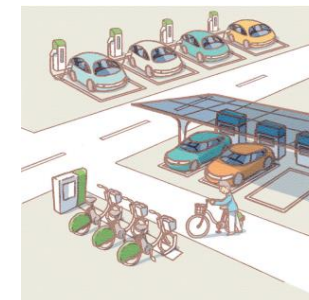


## 柱2

モビリティの  
ゼロ・エミッション化

- 基本施策1 ZEVの導入
- 基本施策2 EV充電設備の普及
- 基本施策3 公共交通等の利用促進
- 基本施策4 グリーンインフラの推進

クリーンで快適な  
交通環境が実現したまち



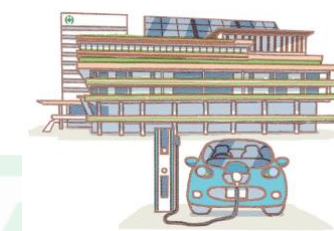
## 柱4

市役所の率先行動

### 公共施設の脱炭素化

- 基本施策1 公用車の電動化等
- 基本施策2 職員の率先行動

公共施設がネット・ゼロ化  
されているまち



## 柱6

あらゆる主体の  
意識醸成・行動変容

- 基本施策1 環境意識の醸成・行動変容
- 基本施策2 環境教育の推進
- 基本施策3 官民連携による取組み推進
- 基本施策4 脱炭素投資の活性化
- 基本施策5 ごみ削減の推進

環境に寄り添うライフスタイル  
が広がるまち





# 2. 脱炭素推進課の業務

## (4) 脱炭素先行地域事業

### ◇2022年11月に選定

- ・環境省が進めている事業であり、2050年カーボンニュートラルに向けて、**2030年度までに電力の脱炭素を前倒して実現する地域**

年度別選定提案数（共同で選定された市町村は1提案としてカウント、括弧内は応募提案数）

	R4		R5		R6		R7	
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	
	26	20	16	12	9	7	12	
	(79)	(50)	(58)	(54)	(46)	(15)	(18)	

※選定後に3提案が辞退

**中国ブロック(12提案、2県15市町村)**

鳥取県 鳥取市、米子市・境港市、倉吉市他2町・鳥取県

島根県 松江市、邑南町

岡山県 瀬戸内市、真庭市、西粟倉村

広島県 東広島市・広島県、北広島町・広島県

山口県 下関市、山口市

**九州・沖縄ブロック(17提案、4県37市町村)**

福岡県 北九州市他17市町、福岡市、うきは市

長崎県 長崎市・長崎県、五島市

熊本県 熊本県・益城町、荒尾市、球磨村、あさぎり町

大分県 大分県他3市、大分市

宮崎県 宮崎市・宮崎県、延岡市

鹿児島県 日置市、知名町・和泊町

沖縄県 宮古島市、与那原町

**北海道ブロック(7提案、7市町)**

札幌市、苫小牧市、石狩市、厚沢部町、奥尻町、上士幌町、鹿追町

**中部ブロック(12提案、3県17市町村)**

富山県 高岡市

石川県 石川県・七尾市

福井県 敦賀市、池田町・福井県

長野県 上田市、飯田市、小諸市、生坂村

岐阜県 高山市

愛知県 名古屋市、岡崎市・愛知県

三重県 度会町他5町

**四国ブロック(7提案、1県8市町村)**

徳島県 徳島市

香川県 高松市

高知県 須崎市・日高村、北川村、梶原町、黒潮町

愛媛県 今治市・愛媛県

**東北ブロック(13提案、5県14市町村)**

青森県 中泊町・青森県、佐井村

岩手県 宮古市、久慈市、陸前高田市・岩手県、釜石市・岩手県、紫波町

宮城県 仙台市、東松島市

秋田県 秋田県・秋田市、大潟村

山形県 米沢市・飯豊町・山形県

福島県 会津若松市・福島県

**関東ブロック(18提案、1県19市町村)**

茨城県 笠間市、つくば市

栃木県 宇都宮市・芳賀町、日光市、那須塩原市

群馬県 上野村

埼玉県 さいたま市

千葉県 **千葉市** 銚子市、市川市、匝瑳市

神奈川県 横浜市、川崎市、小田原市

新潟県 佐渡市・新潟県、関川村

山梨県 甲斐市

静岡県 静岡市

**近畿ブロック(13提案、2県13市)**

滋賀県 湖南市・滋賀県、米原市・滋賀県

京都府 京都市、福知山市

大阪府 大阪市、堺市

兵庫県 神戸市、尼崎市、豊岡市、加西市、淡路市

奈良県 生駒市

和歌山県 和歌山市・和歌山県

## 脱炭素と地域課題解決の同時実現のモデルとなる地域

脱炭素

×

- 防災強化
- 農地再生
- 公共交通維持
- 地場産業育成
- 観光地活性化
- スマート農業

⇒ **今ある技術で、モデルを構築・横展開**  
**(脱炭素ドミノ)**



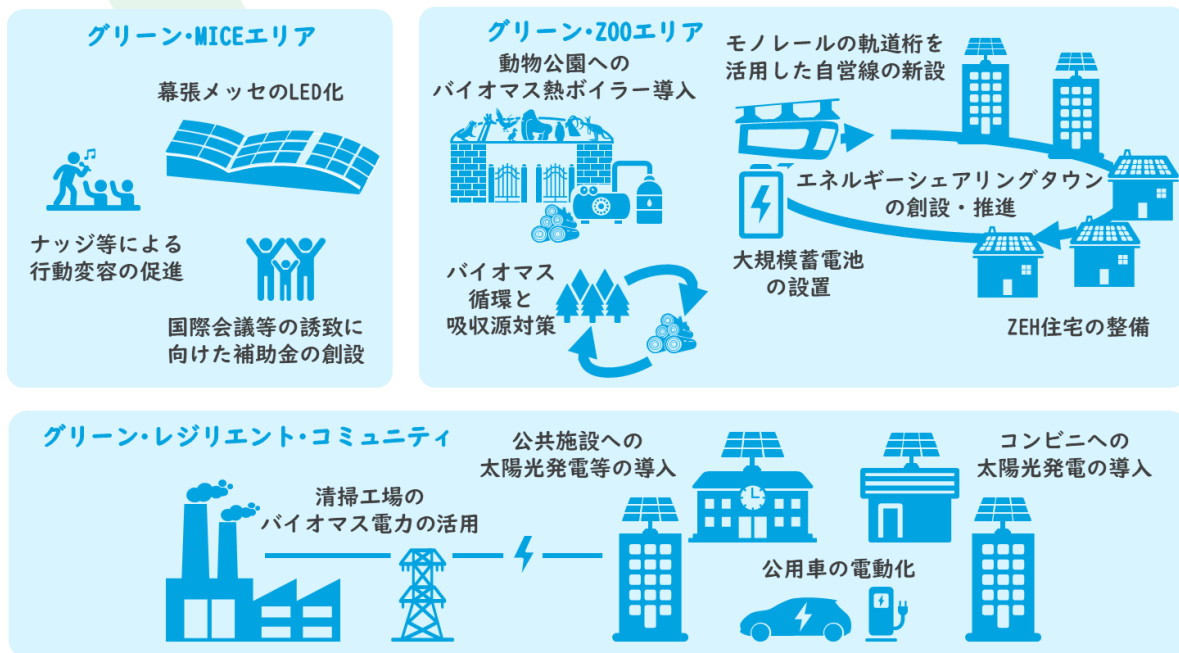
# 2. 脱炭素推進課の業務

## (4) 脱炭素先行地域事業

### ◇千葉市の取組み

- ・都市と自然の魅力をあわせ持つ本市の強みを脱炭素の視点でさらに強化し、「行きたい」「住みたい」「安心できる」千葉市を実現するため、2つのエリアと施設群を先行地域として設定

■ 千葉市の脱炭素先行地域の取組み一覧のイメージ ■



## 2 エリア+施設群

- ・大規模集客施設が多数立地する特性を活かしイベント参加者等の行動変容を推進
- ・ZEH住宅の導入等により脱炭素化と安心できるまちを実現
- ・公共施設等に太陽光発電／蓄電池を導入することで再エネの普及、防災力を強化



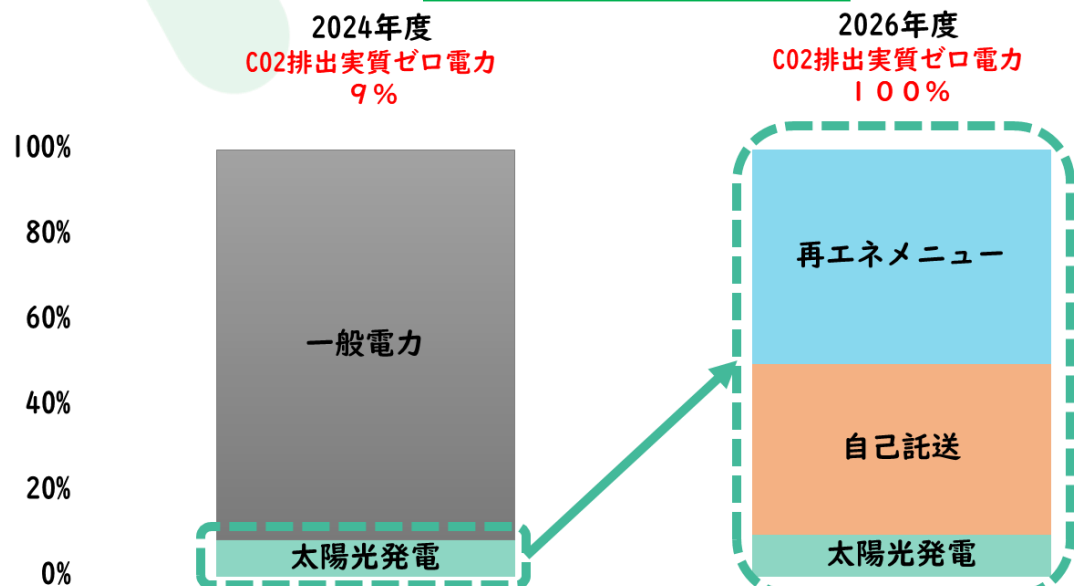
## 2. 脱炭素推進課の業務

### (4) 脱炭素先行地域事業

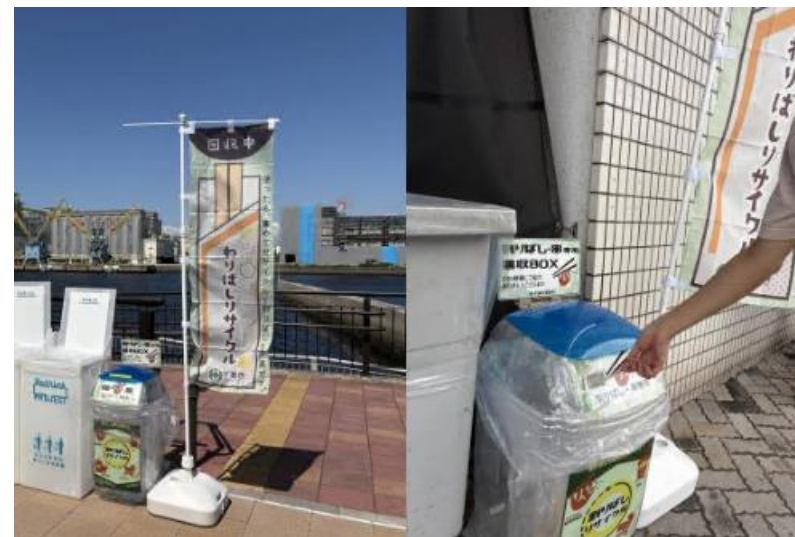
#### ◇千葉市の取り組み

- ・「千葉市地球温暖化対策実行計画」や「脱炭素先行地域」において、基本的に全ての**市有施設の電力消費に伴うCO2排出実質ゼロ**の実現を目指しており、**2026年度からの移行**を予定
- ・動物公園のガスボイラーをバイオマス熱ボイラーに置き換えるとともに、イベント等で排出される**割りばし**をナッジを活用して効率的に回収し、バイオマス燃料に活用

#### 想定電源構成割合



#### 割りばし回収





## 2. 脱炭素推進課の業務

(5) 啓発活動・補助金事業

### ◇市内の脱炭素化の推進

#### ・千葉市脱炭素推進パートナー支援制度

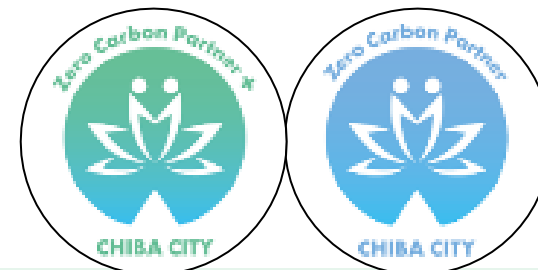
⇒脱炭素に積極的に取り組む市内事業者等を市が脱炭素推進パートナーとして登録・支援

#### ・事業者連携

⇒環境学習の実施や環境イベントの開催など温暖化対策に資する取り組みを実施

#### ・環境教育推進

⇒植樹体験や木育イベントを通じて吸収源整備について普及啓発を実施



千葉市脱炭素推進パートナー支援制度ロゴマーク

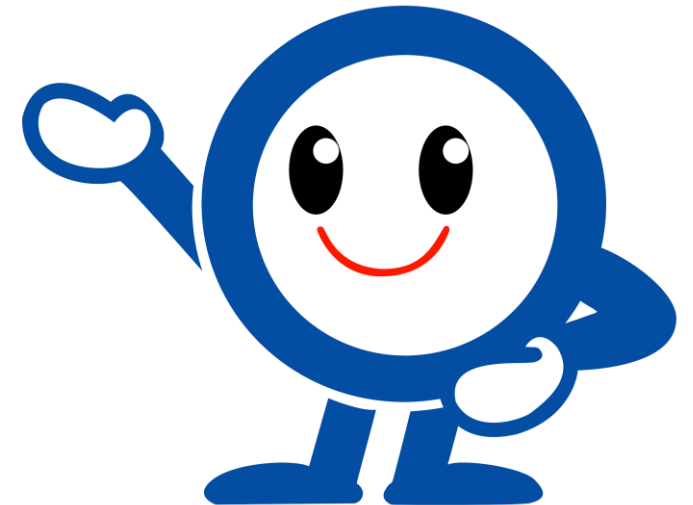
### ◇各種補助制度

- ・住宅用設備等脱炭素化促進事業補助金（住宅用設備関係／次世代自動車関係等）
- ・中小事業者向け省エネルギー設備導入促進事業補助金
- ・ZEBプランニング支援事業補助金

⇒家庭や事業者における**地球温暖化対策の推進、電力の強靱化**を図る



～**循環型社会**構築に向けた千葉市の取組みについて～



千葉市ごみ削減キャラクター へらそうくん



1. 環境局（資源循環部）について
2. 廃棄物対策課の事業紹介
  - (1) Reduceに関する事業
  - (2) Reuseに関する事業
  - (3) Recycleに関する事業
3. 最後に（市役所の業務を経験して感じたこと、課の雰囲気など）



## 1. 環境局（資源循環部）について

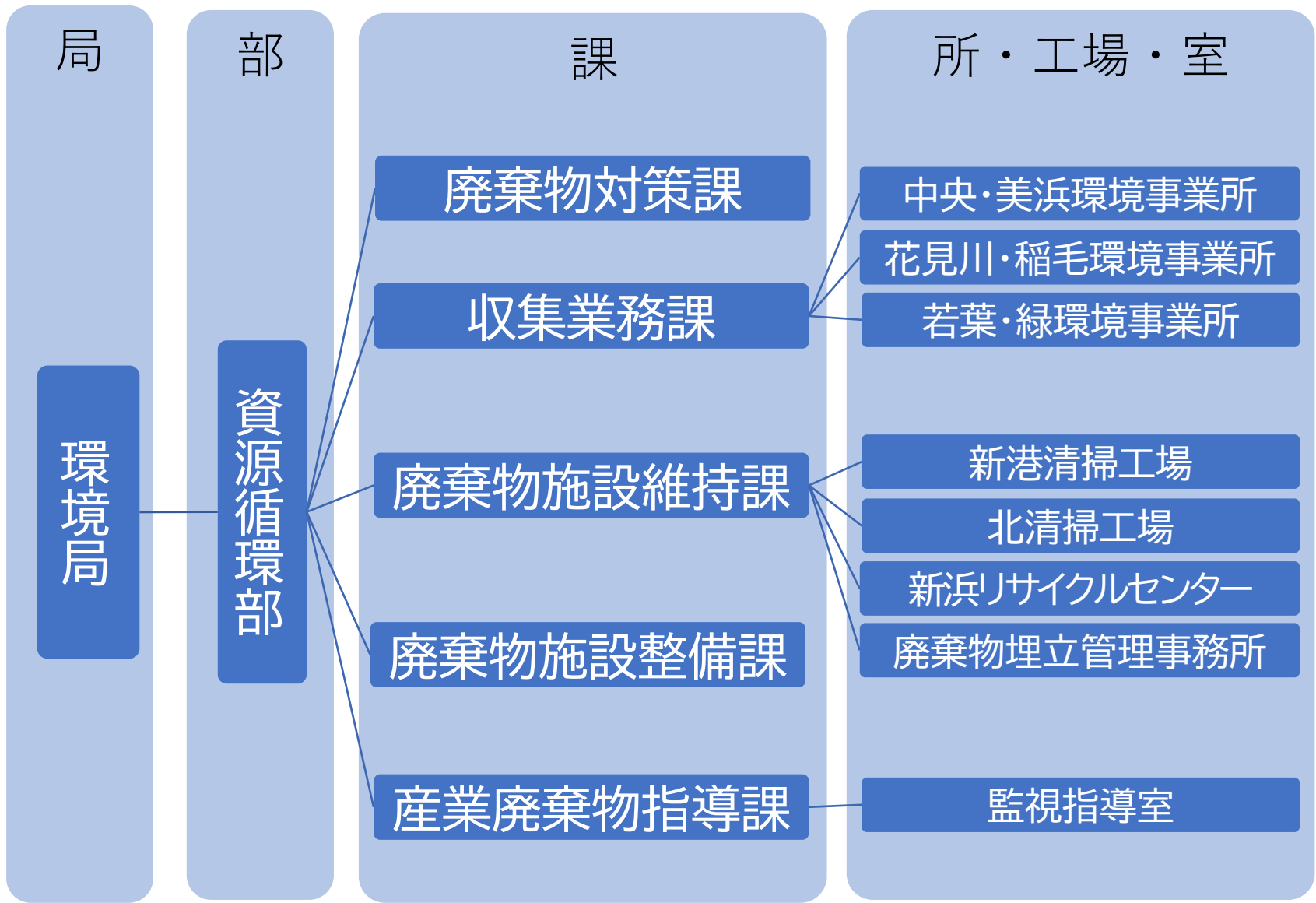
### 2. 廃棄物対策課の事業紹介

- (1) Reduceに関する事業
- (2) Reuseに関する事業
- (3) Recycleに関する事業

### 3. 最後に（市役所の業務を経験して感じたこと、課の雰囲気など）



# 1. 環境局（資源循環部）について



# 1. 資源循環部について



廃棄物施設整備課

- 新清掃工場等の整備



産業廃棄物指導課

- 事業所ごみに関する指導・許可



千葉市ごみ削減キャラクター へらそうくん



1. 環境局（資源循環部）について

## 2. 廃棄物対策課の事業紹介

- (1) Reduceに関する事業
- (2) Reuseに関する事業
- (3) Recycleに関する事業

3. 最後に（市役所の業務を経験して感じたこと、課の雰囲気など）



## 2. 廃棄物対策課の事業紹介

### 3R推進班

ごみの削減をよびかける啓発業務  
(啓発イベントの実施、資源物の拠点回収事業など)



### ごみ削減推進班

一般廃棄物（ごみ）処理基本計画に関する業務  
(計画の策定、進行管理に関する事業など)



### 管理班

課の庶務、資源循環に関する市民活動の推進、  
市民団体等との連絡や調整業務  
(生ごみ減量関連事業、清掃活動への物品支援に関する事業など)





## 2. (1) Reduceに関する事業

### 1 生ごみ減量機器購入費補助金制度

生ごみ減量処理機や肥料化容器を購入された方への補助金制度を設けています。

生ごみ減量処理機  
(乾燥減量型)



生ごみ肥料化容器



### 2 乾燥野菜くずの拠点回収 (事前登録制)

生ごみ減量処理機 (乾燥減量型) を使用した後に残る「乾燥野菜くず」の拠点回収をしています。



市内事業者店舗(1か所)  
に設置している  
回収ボックス



## 2. (1) Reduceに関する事業

### 3 千葉市食べきり協力店制度

食べ残し等により発生する食品ロスの削減に積極的に取り組む事業者を「食べきり協力店」として認定し、市HPで紹介しています。

認定ステッカー



認定品  
(アクリルスタンド)



### 4 その他、食べきりに関する事業

宴会シーズンである12月、1月は千葉市の「食べきりキャンペーン」期間とし、乾杯後30分とお開き前10分は料理を楽しむ時間とする「3010（さんまるいちまる）運動」の実施を呼びかけています。



キャンペーン期間中  
庁舎内食堂に設置した  
啓発ポップ



## 2. (2) Reuseに関する事業

### 5 リユース促進事業

リユース関連事業者と協定を結び、市HPでサービスを紹介しています。令和6年度には官民連携リユース拠点を市内に開設しました。

市HPから、千葉市と協定を結んだリユース関連事業者のWebページにアクセスできます。下記二次元コードから当該市HPを確認できます。



### リユース拠点開設時の様子





## 2. (3) Recycleに関する事業

### 6 資源物の拠点回収

- ・ 小型家電
  - ・ 廃食油
  - ・ 単一素材製品プラスチック
  - ・ 小型充電式電池 ← **New!**
- を拠点回収しています。

小型家電



小型家電  
(携帯電話・スマートフォン)



廃食油



単一素材製品  
プラスチック



### 7 プラスチック資源の分別収集

2027年12月から、対象のプラスチックごみを資源としてごみステーションに出せるようになります。

**対象となるプラスチック資源**

<b>ボトル類</b> 洗剤、スプレー、調味料	<b>カップ・パック類</b> 卵パック、カップ種	<b>トレイ類</b> 刺身・肉類のトレイ	<b>硬いプラスチック製品類</b> バケツ・くし・歯ブラシなど
<b>袋・ラベル類</b> クリーニング袋、レジ袋、ラベル	<b>発泡スチロール・緩衝材・ネット類</b> 発泡スチロール、気泡緩衝材、果物ネット	<b>キャップ類</b> ボトルキャップなど	

対象になるのは100%プラスチック素材のものです！



1. 環境局（資源循環部）について
2. 廃棄物対策課の事業紹介
  - (1) Reduceに関する事業
  - (2) Reuseに関する事業
  - (3) Recycleに関する事業
- 3. 最後に（市役所の業務を経験して感じたこと、課の雰囲気など）**



### 3. 最後に（市役所の業務を経験して感じたこと、課の雰囲気など）

#### 仕事内容について

- ・市職員の業務は多岐にわたるうえ、短い期間でメイン担当業務が変わることもしばしば。
- ⇒新鮮な気持ちで業務に取り組めるし、千葉市や行政に関する新しい知識を増やすことができる。

#### 職場環境について

- ・プライベートとのバランスがとりやすく、スケジュールを工夫して組めば、自分のペースで休みを取得することも可能。
- ・環境局内には若手職員が多く、業務外でも交流の機会がある。

ご清聴ありがとうございました。



千葉市ごみ削減キャラクター へらそうくん